

**コロナ**で出来ないことが多かったけれど・・・  
**サッカーが出来ることが**  
**本当に幸せなんだと感じた一年でした**



1、女子1級審判員強化研修会①(高校フェスティバル)

INS

・8月10日（月祝） 江別市

＜INS＞柳元良文・蝦名隆幸

＜審判員＞稲葉里美



2、女子審判研修会③(皇后杯全日本女子サッカー選手権北海道予選)

・8月29日（土）～30日（日）札幌市

＜講師＞大石かおり・蝦名隆幸

＜審判員＞稲葉里美・長浜杏名・阿部美季

※雨天により、フィジカルセッション配信と課題を後日提出



3、都道府県女子審判トレーニングセンター女子審判研修会④(皇后杯全日本女子サッカー選手権北海道予選)

・9月20日（日）札幌市

＜講師＞大石かおり・蝦名隆幸

＜審判員＞稲葉里美・長浜杏名・阿部美季

4、都道府県女子審判トレーニングセンター 女子審判研修会⑤（全日本U-18女子サッカー選手権北海道予選）

・9月27日（日）小樽市

＜講師＞蝦名隆幸・大石かおり

＜審判員＞長浜杏名

5、都道府県女子審判トレーニングセンター 女子審判研修会⑥(北海道高等学校女子サッカー選手権)

・10月3日～4日（日）札幌市

＜INS＞大岩真由美・蝦名隆幸・大石かおり

＜審判員＞阿部恵理子・阿部美季・長浜杏名

他 女子4級審判員（2名）



6、女子審判研修会

・10月18日（土）、24日（日）厚真町

＜INS＞勝谷忍・長浜杏名

＜審判員＞女子ユース審判員（3級1名、4級9名）

※別紙報告書参照

【感染対策しながら・・・】



## 【事業以外の取り組み】

# みんなと繋がっていたいから・・・



## トレーニングマッチ(5月～11月)

～特に女子1級受験者 稲葉氏の試合設定～

・札幌工業高校(宮武INS協力)の紅白戦等を利用し

感染リスクを考慮し、屋外でのビデオ分析も実施。蝦名部長

持参のTV等で「青空ビデオ分析」が実現！

・伊達まなびの里にて、大谷室蘭高校男子サッカー部の

紅白戦等を利用し、最終審査直前に、スピードある試合で感覚を取り戻す！



## フィジカル自主トレーニングプラン提出(6月)

いよいよ8月から開催予定とされていた道内での公式戦。

結局、コロナ感染者拡大のため大会等は延期・中止ということと

なりましたが、8月開幕をイメージし、6月1日からの

『自主トレーニングプラン』を各自提出しました。

(※JFAガイドラインでは、6～8週間前からの準備が必要と周知された)



## リモート審判講習会(7月)

競技規則改正の確認、フィジカルトレーニングのアドバイス

などで判例集等を利用し、顔合わせも含めてリモート開催。

画面上のみんなの元気な顔と声に、パワーをもらえた！



## リモート近況報告会(2021年1月)

今年は一同に会しての大会や研修会など、なかなか出来なかったので繋がりを絶たないように

それぞれの『コロナ禍の2020年近況報告会』をリモートで開催しました(一部コメント紹介)



・新型コロナウイルスによって、学校の授業に大幅な遅れが出たり実習期間が延期になったりもしました。そのためこの一年1度も審判活動に参加できませんでした。やっぱり審判やりたいなと思いました。本来であればできていたことが、今はできないとなり審判が出来たことが本当にありがたいことだったと今改めて感じる事ができました。



・在宅勤務があったり、屋食時の制限、マスクを着用のほか、予備マスクやアルコール除菌スプレー、除菌シートなどの対策グッズを持ち歩くようになりました。



・できないことや制約が多くて窮屈に感じることもありましたが、中でも審判をしたり新たなことにもチャレンジすることができた年でした。審判としてサッカーに携われることを楽しみながら仲間を増やしていくことができれば嬉しいです。



・思うようなトレーニングを行うことができず、もどかしい生活を送っていましたが、外でのトレーニングが行えないからこそ、自分が今出来ることを考え実践することができたと思います。



・出来ないことは多いかもしれませんが、出来るだけ皆さんに会って実践を重ねたいです。そのために万全な準備、怪我なくシーズンを終えること、今出来るトレーニングを重ねていきたいです！

★学生は授業もままならずリモートや課題も増え、学校関係は行事等の規模縮小や消毒作業、一般企業は勤務スタイルも変わりそれぞれに生活環境は一変したようです。その中でもポジティブに取り組んでいたことが嬉しかったです。

## 【報告】

### ①JFA派遣事業(地域2級女子審判員育成研修会)

#### ●U-15女子サッカー選手権大会(岐阜県)

参加審判員 阿部美季(2級)

・2020年12月12日(土)【1回戦 主審】

・2020年12月13日(日)【2回戦 副審】

#### ●日本クラブユース女子サッカー大会U-18(群馬県)

参加審判員 阿部美季(2級)

・2021年1月8日(金)～11日(月祝)

**担当インストラクターより阿部さんのお褒めの言葉の報告を受けました!**



私を推薦していただき、貴重な経験をさせて頂いたこと本当にありがとうございました。コロナの関係で少なからず不安もありましたが研修中は十分気をつけながら精一杯取り組むことが出来ました。特にインストラクターから「失敗してもやめないこと」「上手くいったことは何が良かったのか要因を見つけ次に活かしていく」という言葉が特に印象に残っており、自分もこれから更に成長していくためにこの言葉を意識して取り組んで参ります。今回の研修では関東圏の女子審判員の方々も参加しており沢山の情報交換をすることが出来ました。全国研修で出会った同期にも5年ぶりに再会することができとても嬉しかったです。(阿部美季)

### ②JFA事業(女子1級審判員認定審査)



## 稲葉里美さん



# おめでとう! 女子1級合格! (道内4人目)

#### ●第1次審査

①9月19日(土)【高円宮杯 JFA U-18 サッカー2020北海道 ブロックリーグ札幌(2部)主審】

②10月4日(日)【高円宮杯 JFA U-18 サッカー2020北海道 ブロックリーグ札幌(2部)主審】

#### ●第2次審査

①2020年12月24日(木) 兵庫県【第29回全日本大学女子サッカー選手権大会 1回戦 主審】

②2021年1月3日(日) 兵庫県【第29回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 1回戦 主審】

※②は、1月2日(土)～4日(月)の集合形式、競技規則テストおよび2回戦の副審も実施



・この度は多くの皆様にサポートをして頂き目標の女子1級審判員に合格することが出来ました。コロナ禍での受験となり、心身の準備に苦労しましたが合格の連絡がきてホッとしました。でも、これからが本当の勝負です。今年は女子のプロリーグ化(Wリーグ)や、なでしこリーグ担当として自覚と責任をもって取り組みます。ご指導宜しくお願い致します。この場をお借りして心よりお礼申し上げます。ありがとうございました!

(稲葉里美)



**ありがとうございます!**



合言葉「5R」

5R～一步一步着実に～

#### ■まとめ(報告者:女子部員 大岩真由美)

まずは、コロナ禍の中、社会の中での医療従事者の方々をはじめ、サッカー競技会において様々な検討・決定等をして私たちの安全を守って頂いた協会の皆様に心より感謝申し上げます。2020年はコロナで始まりコロナで終わり・・・通常の生活からは大きくかけ離れ「コロナと共に」を基準に生活環境が一変した一年でした。当たり前になってきたサッカーの存在が、こんなにも大きいものと誰もが再確認したと思います。苦悩ばかりでもなく、集合体系は無理でしたが「リモート」という新たな方法に多くの可能性が見えたことも事実。まだまだ辛抱が続きますが、また元気にフィールドでのびのびサッカーを楽しめる日が来るよう、次のシーズンも 女子委員会の皆様をはじめ、様々な種別とも協力し、北海道のサッカーを盛り上げていきます。今後ともご指導のほど、どうぞ宜しくお願いいたします!

**みんなで乗り越えよう! コロナに負けない!**